

山形大学工学部、米沢市教育委員会連携事業

モバイルキッズケミラボ 2010 (第3節) 「おもしろ理科実験教室」

日時 2010年9月4日(土)、9月11日(土)、9月18日(土)

① 9時30分～10時30分、

② 10時30分～11時30分

場所 米沢市理科研修センター

テーマ 「ペットボトル噴水実験器」

参加者 米沢市内小学生、保護者等 約155名

実験指導

田村 恒一 (技術部統括)

伊藤 淳 (大学院前期課程1年)

大山 達也 (大学院前期課程1年)

モバイルキッズケミラボ 2010 第3節の理科実験教室の2テーマの1つを4年続けて技術部で担当し、大学院生2名の協力を得て、9月の3土曜日の午前中、それぞれ2回の教室を開催しました。

材料は、2個のペットボトルと2本のストロー、そして2個のボトルを接着する両面テープとビニールテープです。ふたにストローを通す2つの穴をあける作業は、こども達には難しいので、開けてあげました。水が漏れないようにしっかり着けることが少し難しかったようです。

右の写真は (ピンボケですが)、女子児童の作品での現象です。上部ペットボトルのストローの中を注目すると、水と空気が規則正しく交互に並んでゆっくり上昇している様子が観察されました。噴水の起こる原理を大変良く示しています。これは偶然にできたのですが、再現はそんなに簡単にはできません。

